現有車両の諸性能

（平成27年4月1日現在）

区分 / 車名	車種	型式	ポンプ形式	級式	無線局	登録年月日	備考
タンク1	水槽付消防ポンプ自動車	日野 BDG-GD7JGWA改	日本機械 R-3	A2	有	H23. 2.22	水 2,000ℓ(Ⅱ型)
ポンプ2	消防ポンプ自動車	日野 KK-XZU331M	日本機械 R-3	A2	〃	H14. 1.25	(CD-Ⅰ型)
タンク9	水槽付消防ポンプ自動車	日野 U-FD3HGAA 改	日本機械 V-3000	A1	有	H 2.11.19	出光興産から300万円寄贈 水 1,500ℓ(Ⅰ-B型)
ポンプ4	消防ポンプ自動車	三菱 KC-FE568B 改	モリタ ME-5	A2	〃	H10.10.30	(CD-Ⅰ型)
支援1	支援車	ニッサン DBA-NT31			〃	H26.2.24	4WD
指揮1	指揮車	ニッサン GF-PC24			〃	H12. 2.24	
化学1	化学消防ポンプ自動車	日野 KC-FD1JGBA	日本機械 R-3	A2	〃	H 9.10.28	水 1,300ℓ 薬液 500ℓ(Ⅱ型)
調査車	調査車	トヨタ GB-RZH112V			無	H 9. 6.25	
ポンプ8	小型動力ポンプ付積載車	ダイハツ EBD-S331W	トーハツ VF531	B2	有	H26.12.22	4WD
救助1	救助工作車	日野 KK-GD1JGDA 改			〃	H12. 8.18	(Ⅱ型)
タンク5	水槽付消防ポンプ自動車	日野 KK-FD1JGDA 改	モリタ ME-5	A2	〃	H14.12.16	水 1,500ℓ(Ⅰ-A型)
タンク7	水槽付消防ポンプ自動車	いすゞ PB-FRS35G3J 改	モリタ ME-5	A2	〃	H18.12.13	災害対応型、緊消隊 4WD 水 1,500ℓ(Ⅰ-A型)
タンク3	水槽付消防ポンプ自動車	日野 U-FD3HGAA改	日本機械 R-3	A2	無	H 4. 2.28	水 2,000ℓ(Ⅱ型)
梯子1	はしご付消防ポンプ自動車	日野 U-PR2FNAF			有	H 5. 9.24	福岡県と共同購入 40m
ポンプ6	消防ポンプ自動車	三菱 KC-FE538B 改	モリタ ME-3A	A2	〃	H 7.12. 6	(CD-Ⅰ型)
輸送1	人員搬送車	トヨタ SDG－XZB50			〃	H25.2.21	乗車定員29人
査察車	査察車	マツダ E-GV8W			無	H 9. 6.30	
乗用車	乗用車	トヨタ E-JZS131			〃	H 7. 4.24	
事務連絡車	事務連絡車	トヨタ E-AE100G			〃	H 8. 9. 5	
指令1	指令車	トヨタ GF-ST215G			有	H12.10.13	
搬送1	資機材搬送車	トヨタ KK-XZU362			〃	H15. 8.29	
救急1	高規格救急自動車	トヨタ CBF-TRH226S			〃	H21.12.4	災害対応型 4WD
救急2	高規格救急自動車	トヨタ CBF-TRH226S			〃	H26.12.10	災害対応型 4WD
救急3	高規格救急自動車	トヨタ CBF-TRH226S			〃	H26.1.23	災害対応型、緊消隊 動態情報システム、4WD
救急4	高規格救急自動車	トヨタ CBF-TRH226S			〃	H24.9.21	災害対応型 4WD
救急5	高規格救急自動車	トヨタ TC-VCH38S			〃	H17. 3.29	災害対応型 4WD

いろいろな消防ポンプ自動車

水槽付消防ポンプ自動車

2,000ℓの水を積載し、火災現場に直近して消火活動を行うことができます。

化学消防ポンプ自動車

化学車は、主に油脂火災の消火活動を目的にした消防車で、1,300ℓの水と500ℓの泡消火薬剤を積載しています。

はしご付消防ポンプ自動車

はしご車は、主に高所での消防活動を容易にするための車両で、火災時等ビルの高層階に取り残された人の救出や高所からの放水活動、警戒活動を行います。(40ｍ)

高規格救急自動車

この救急車は、患者監視装置、自動体外式除細動器(AED)、自動式心臓マッサージ器をはじめとする高度救急医療資器材を積載しています。

救　助　工　作　車

救助工作車は、火災救急等各種の災害現場で救助活動を目的にした消防車で、空気呼吸器やレスキューカッター・照明装置など各種救助資機材を積載しています。

消防車両等の配置状況

（平成27年4月1日）

区分＼本部・署所別	本　部	本　署	福間分署	赤間出張所	神湊出張所	大島分遣所	合計
消防ポンプ自動車		1	1	1			3
水槽付消防ポンプ自動車		2	1	1	1		5
化学消防ポンプ自動車		1					1
はしご付消防ポンプ自動車		1					1
救助工作車		1					1
高規格救急自動車		2	1	1	1		5
指令車			1				1
指揮車		1					1
小型動力ポンプ付積載車						1	1
乗用車	1						1
査察車	1						1
事務連絡車	1						1
人員搬送車	1						1
支援車	1						1
資機材搬送車		1					1
調査車		1					1
合　計	5	11	4	3	2	1	26

い ろ い ろ な 救 助 資 機 材

空 気 呼 吸 器

各種災害現場で、煙、有毒ガス、酸素欠乏環境から消防隊員を保護する「呼吸保護用器具」は、消防活動に欠かすことのできない重要な機材です。

大型油圧式救助器具

大型油圧式救助器具は、油圧ポンプを高圧ホースで各種のアタッチメント、持ち上げ、広げ、押さえつけ、引っ張り、締めつけ、切断の操作ができ、交通事故などの人命救助や破壊工作などに使用されています。

マット型空気ジャッキ

マット型空気ジャッキは、空気ボンベ、圧力調整器、ホース、調整器、バックで構成され、空気圧を利用して重量物の持ち上げ、変形したドアなどの開放に使用されます。

酸 素 溶 断 器

従来のガス切断器と異なり、アルミニウム、真ちゅう、ステンレスなどの各種金属や、スラブを素早く溶解切断することが出来る万能型の切断装置です。

救命索発射銃

救命索発射銃は、高所、水面などの孤立した場所へ人命救助用ロープを展帳したり、おぼれている人に対して着水後に膨張浮上する救命用浮環を展張するためのもので、救助用ロープを目的の場所に誘導する救命索のついた発射体を発射する特殊な銃です。

熱画像直視装置

熱画像直視装置は、物体表面から自然放射されている赤外線を画像として、モニター上に表示するもので暗闇や濃い煙の中にとり残された人を発見したり、火元や残り火を確認するものです。

救助資機材の配置状況

（平成27年4月1日現在）

区分＼署所別		本署	福間分署	赤間出張所	神湊出張所	大島分遣所	合計
一般救助器具	三連はしご	2	1		1		4
	救命索発射銃	1					1
重量物排除用器具	可搬ウインチ	2					2
切断用器具	エンジンカッター	2	1				3
	酸素溶断機	1					1
	チェーンソー	3	1	1	1	1	7
検知・測定用器具	可燃性ガス測定器	2	1	1	1	1	6
呼吸保護用具	空気呼吸器	27	6	8	3	1	45
重量物排除用器具	マット型空気ジャッキ	1	1				2
	大型油圧スプレッダー	1	1				2
切断用器具	空気鋸	1	1				2
	大型油圧切断機	1	1				2
破壊用器具	削岩機	2					2
測定用器具	有毒ガス測定器	2					2
	酸素濃度測定器						
	放射線測定器	2					2
呼吸保護用具	送排風機	1					1
検索用器具	熱画像直視装置	1					1
水難救助用器具	潜水用具一式	9					9
	水中テレビカメラ	1					1

消防水利の現況

（平成27年4月1日現在）

市別＼水利区分	消火栓	防火水槽				合計
		小計	100t以上	60t以上100t未満	40t以上60t未満	
宗像市	927	421	28	149	244	1,348
福津市	729	242	9	177	56	971
計	1,656	663	37	326	300	2,319

い ろ い ろ な 救 急 資 器 材

酸素吸入器

低酸素状態の傷病者等に対して酸素を与えることができます。

電 動 吸 引 器

傷病者の口腔内または鼻腔内の嘔吐物や血液などを吸引することができます。

気道確保器具

救急救命士が、心肺機能停止状態の傷病者に対して、医師の具体的指示を受けて、使用する気道確保器具で、口から肺までの空気の通り道を確保することができます。

監視モニター（患者監視装置）

傷病者の心電図や心拍数、血圧、血液中の酸素飽和濃度を測定し、傷病者の状態を継続的に観察することができます。

脊 椎 固 定 具

交通事故などにより、脊椎損傷の可能性がある傷病者に対して、全身を固定することにより脊椎の動揺を防ぐことができます。

自動体外式除細動器（AED）

高性能の心電図自動解析装置を内蔵しており、心臓が停止状態の傷病者に対して、効果的な電気ショックを与えることができます。

救急資器材の配置状況

（平成27年3月31日現在）

区分＼署所別	本署	福間分署	赤間出張所	神湊出張所	合計
外傷バッグ	2	1	1	1	5
手動式人工呼吸器	2	1	1	1	5
人工呼吸器	2	1	1	1	5
減圧式固定具	2	1	1	1	5
CPRボード	2	1	1	1	5
はさみ（レスキューシーザー）	2	1	1	1	5
喉頭鏡・マギール鉗子	2	1	1	1	5
自動式心肺蘇生器	2	1	1	1	5
頸椎固定具（ファーノケット）	2	1	1	1	5
頸椎固定具（ヘッドイモビライザー）	2	1	1	1	5
異物除去具（スロートイーバッグ）	1	1	1	1	4
電動吸引器一式	2	1	1	1	5
ドアオープナー	2	1	1	1	5
聴診器	2	1	1	1	5
ウインドポンチ	2	1	1	1	5
ボルトクリッパー	2	1	1	1	5
患者監視装置	2	1	1	1	5
携帯用心電図	2	1	1	1	5
ショックパンツ	2	1	1	1	5
血圧計（携帯用アネロイド）	2	1	1	1	5
在宅療法資器材標準セット	2	1	1	1	5
レスキューセット	2	1	1	1	5
輸液ポンプ	2	1	1	1	5
AED（自動体外式除細動器）	2	1	1	1	5
バックボード一式	2	1	1	1	5
携帯用酸素飽和度測定器	2	1	1	1	5
スクープストレッチャー	2	1	1	1	5
カーディオポンプ	1	1	1	1	4

平 成 ２ ６ 年 中 の 火 災 概 況

１ 出火件数

平成26年中の出火件数は49件であり、前年に比べ18件減少している。

火災種別ごとの件数をみると、建物火災が21件と最も多く、出火件数の42.9%を占め、その他の火災17件（34.7%）、車両火災6件（12.2%）、林野火災5件（10.2%）となっている。

これらの出火件数を前年と比べると、建物火災が14件、その他の火災が3件、林野火災が2件減少し、車両火災が1件増加している。

２ 火災の損害・死傷者の状況

平成26年中の建物焼損棟数は29棟で、前年に比べ10棟減少している。焼損床面積については、968平方メートルで、前年に比べ126平方メートル減少している。また、林野火災における焼損面積は91アールで、前年に比べ19アール増加している。

平成26年中の火災による損害額は、45,295千円で、前年に比べ36,425千円減少している。

平成26年中の火災による死傷者数は、死者については1人で前年と同様であり、負傷者については10人で、前年と比べ1人減少している。

３ 出火原因

平成26年中の出火件数49件のうち、たき火（13件）、こんろ（3件）、火入れ（3件）、放火及び放火の疑い（5件）が全体の49%を占めている。

たき火が原因による火災は前年の13件と変わらず、放火（放火の疑い含む）が原因による火災は前年に比べ1件減少している。

４ 住宅用火災警報器における奏功事例

平成26年中建物火災において、住宅用火災警報器の設置状況をみると、住宅火災8件中4件に設置され、うち1件が警報器の作動により被害を最小限に抑えられた。

事例： 居住者が電子炊飯ジャーのスイッチを入れ屋外で作業をしていたところ、警報音に気付き、屋内に入ると住宅用火災警報器が鳴動して、台所の電子炊飯ジャーの周辺が燃えており、近くの足拭きマットと水道水で消火を行い、初期消火に成功した。

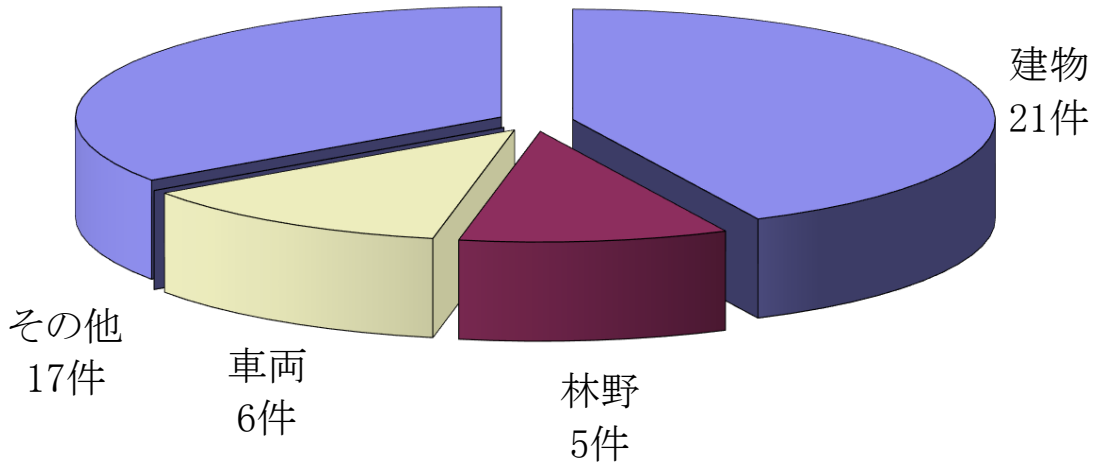
火災の状況

（過去2年間）

区分			平成26年	平成25年	対前年比
出火件数		件	49	67	△ 18
	建物火災	件	21	35	△ 14
	林野火災	件	5	7	△ 2
	車両火災	件	6	5	1
	船舶火災	件			
	航空機火災	件			
	その他の火災	件	17	20	△ 3
焼損棟数		棟	29	39	△ 10
	全焼	棟	4	7	△ 3
	半焼	棟	3		3
	部分焼	棟	8	10	△ 2
	ぼや	棟	14	22	△ 8
焼損床面積（建物）		㎡	968	1,094	△ 126
焼損表面積（建物）		㎡	45	153	△ 108
焼損面積（林野）		a	91	72	19
死者数		人	1	1	
負傷者数		人	10	11	△ 1
り災世帯数		世帯	14	37	△ 23
	全損	世帯	4	8	△ 4
	半損	世帯		1	△ 1
	小損	世帯	10	28	△ 18
り災人員数		人	39	82	△ 43
損害額		千円	45,295	81,720	△ 36,425
	建物火災	千円	43,785	80,670	△ 36,885
	林野火災	千円			
	車両火災	千円	1,242	350	892
	船舶火災	千円			
	航空機火災	千円			
	その他の火災	千円	268	700	△ 432
全火災1件当り損害額		千円	924	1,220	△ 296
建物火災1件当り	損害額	千円	2,085	2,305	△ 220
	建物焼損面積	㎡	46.1	31.3	14.8
	焼損棟数	棟	1.4	1.1	0.3
	り災世帯	世帯	0.7	1.1	△ 0.4
	り災人員	人	1.9	2.3	△ 0.4
出火率		件	3.14	4.33	△ 1.19
人口		人	155,869	154,611	1,258

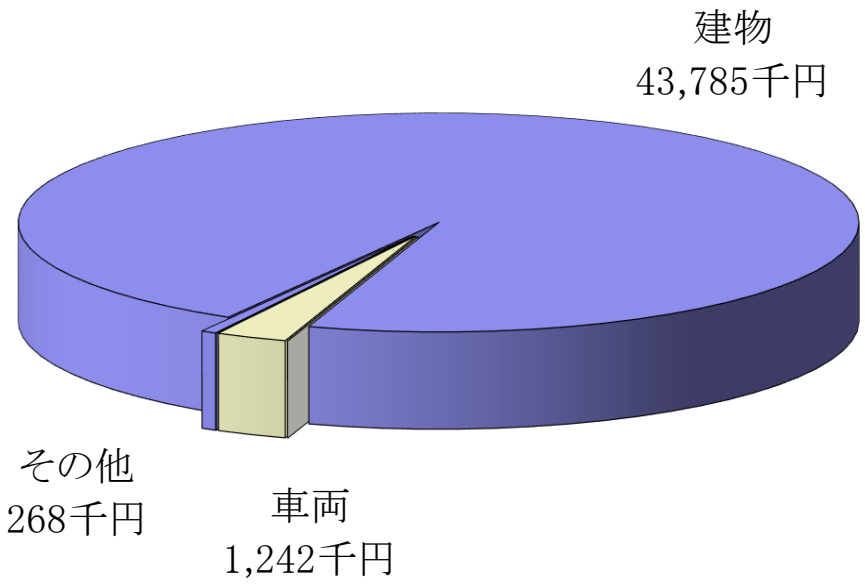
（注）出火率は、人口1万人当りの出火件数(人口は平成26年12月31日現在の住民基本台帳による)

火災種別件数



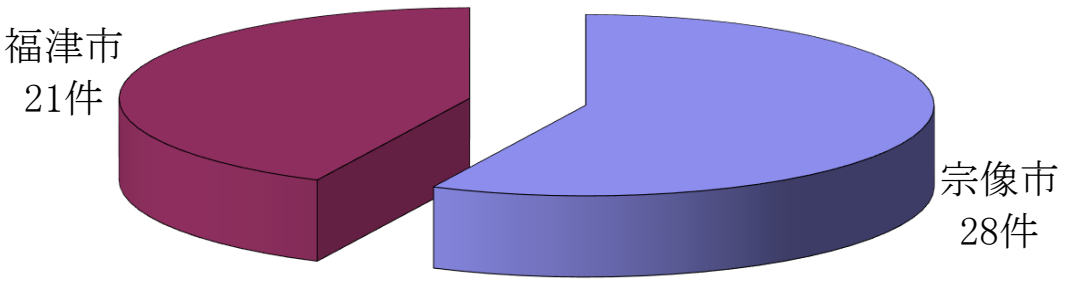
出火件数　49件

火災種別損害額



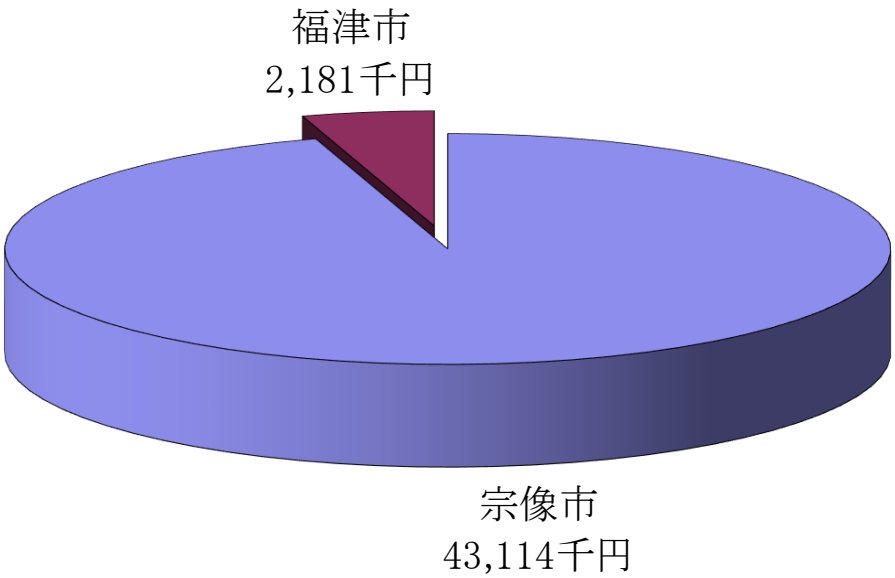
合計　45,295千円

市別出火件数



出火件数　49件

市別損害額



合計　45,295千円

宗像市内の火災状況

（平成26年中）

区分＼月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出火件数	件	2	2	2	1	5	2	3		3	3	2	3	28
建物火災	件		1	2	1		1	2		3	1	2	1	14
林野火災	件					2	1							3
車両火災	件	1				1								2
船舶火災	件													
航空機火災	件													
その他の火災	件	1	1			2		1			2		2	9
焼損棟数	棟		1	2	7		2	2		4	1	2	1	22
全焼	棟				3					1				4
半焼	棟				1		1			1				3
部分焼	棟				1			1		1	1	1	1	6
ぼや	棟		1	2	2		1	1		1		1		9
焼損床面積(建物)	㎡				697		47			215		9		968
焼損表面積(建物)	㎡			1	13			4		6	6		2	32
焼損面積(林野)	a				4	69	10			1				84
死者数	人									1				1
建物火災	人									1				1
建物火災以外	人													
負傷者数	人					1	1			1		2		5
建物火災	人						1			1		2		4
建物火災以外	人					1								1
損害額	千円	40	46	2	26,046		12,003	95		4,441	2	412	27	43,114
建物火災	千円		46	2	26,046		12,003	36		4,422	2	412	27	42,996
林野火災	千円													
車両火災	千円	40								19				59
船舶火災	千円													
航空機火災	千円													
その他の火災	千円							59						59
り災世帯数	世帯		1	1	4		2	1		1			1	11
全損	世帯				2		1			1				4
半損	世帯													
小損	世帯		1	1	2		1	1					1	7
り災人員	人		1	2	8		6	7		3			5	32

福津市内の火災状況

（平成26年中）

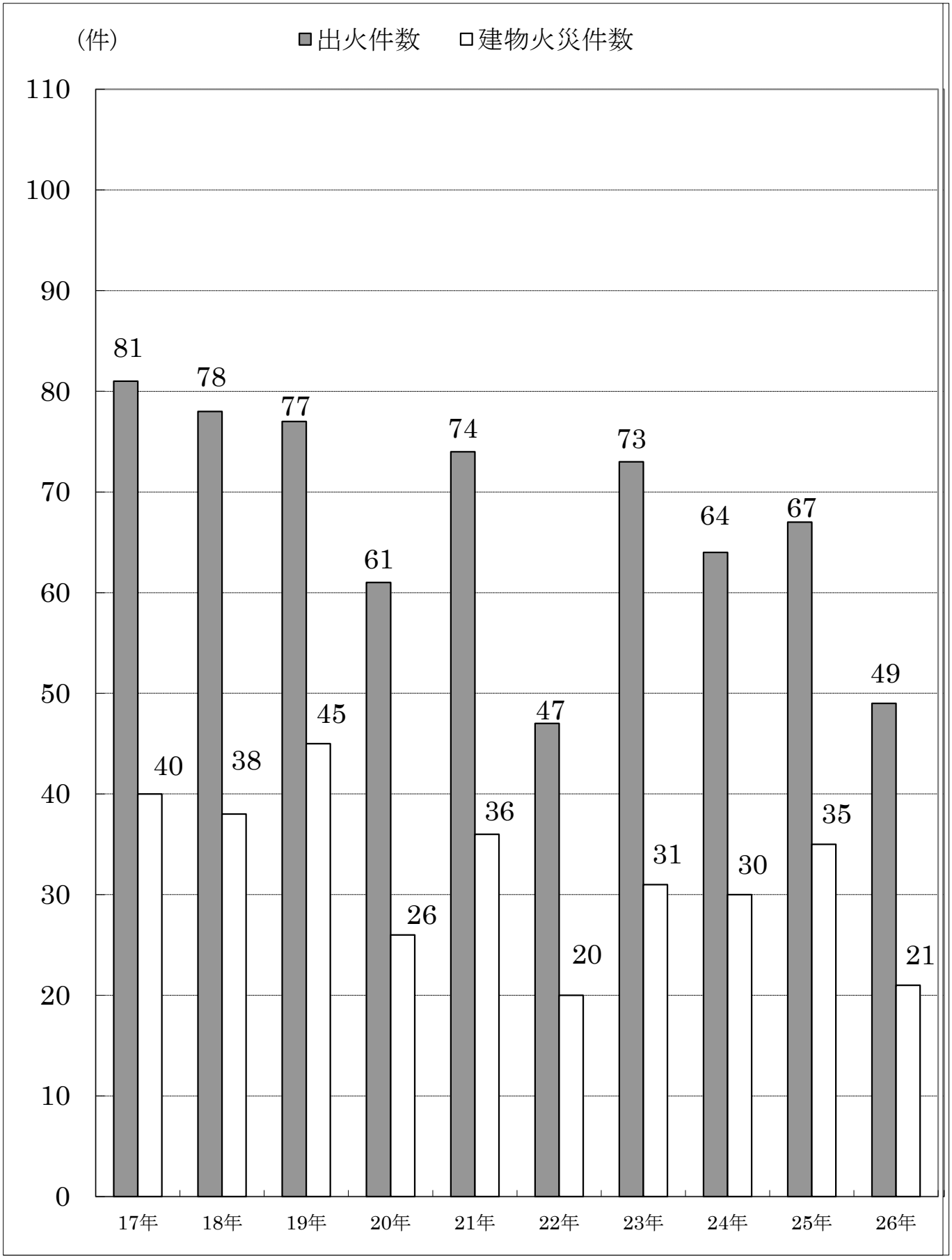
区分＼月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出火件数	件	1		1	3	4	5	1	3	1	2			21
建物火災	件	1			1		1	1	1	1	1			7
林野火災	件					2								2
車両火災	件						2		1		1			4
船舶火災	件													
航空機火災	件													
その他の火災	件			1	2	2	2		1					8
焼損棟数	棟	1			1		1	1	1	1	1			7
全焼	棟													
半焼	棟													
部分焼	棟				1						1			2
ぼや	棟	1					1	1	1	1				5
焼損床面積(建物)	㎡													
焼損表面積(建物)	㎡	1			4						8			13
焼損面積(林野)	a					7								7
死者数	人													
建物火災	人													
建物火災以外	人													
負傷者数	人	1			1		1				2			5
建物火災	人	1									2			3
建物火災以外	人				1		1							2
損害額	千円	290			419		1,051	18	242	9	152			2,181
建物火災	千円	290			419		1	18		9	52			789
林野火災	千円													
車両火災	千円						970		113		100			1,183
船舶火災	千円													
航空機火災	千円													
その他の火災	千円						80		129					209
り災世帯数	世帯	1						1	1					3
全損	世帯													
半損	世帯													
小損	世帯	1						1	1					3
り災人員	人	4						2	1					7

月別出火件数及び損害状況

（平成26年中）

区分＼月別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出火件数	件	3	2	3	4	9	7	4	3	4	5	2	3	49
建物火災	件	1	1	2	2		2	3	1	4	2	2	1	21
林野火災	件					4	1							5
車両火災	件	1				1	2		1		1			6
船舶火災	件													
航空機火災	件													
その他の火災	件	1	1	1	2	4	2	1	1		2		2	17
焼損棟数	棟	1	1	2	8		3	3	1	5	2	2	1	29
全焼	棟				3					1				4
半焼	棟				1		1			1				3
部分焼	棟				2			1		1	2	1	1	8
ぼや	棟	1	1	2	2		2	2	1	2		1		14
焼損床面積(建物)	㎡				697		47			215		9		968
焼損表面積(建物)	㎡	1		1	17			4		6	14		2	45
焼損面積(林野)	a				4	76	10			1				91
死者数	人									1				1
建物火災	人									1				1
建物火災以外	人													
負傷者数	人	1			1	1	2			1	2	2		10
建物火災	人	1					1			1	2	2		7
建物火災以外	人				1	1	1							3
損害額	千円	330	46	2	26,465		13,054	113	242	4,450	154	412	27	45,295
建物火災	千円	290	46	2	26,465		12,004	54		4,431	54	412	27	43,785
林野火災	千円													
車両火災	千円	40					970		113	19	100			1,242
船舶火災	千円													
航空機火災	千円													
その他の火災	千円						80	59	129					268
り災世帯数	世帯	1	1	1	4		2	2	1	1			1	14
全損	世帯				2		1			1				4
半損	世帯													
小損	世帯	1	1	1	2		1	2	1				1	10
り災人員	人	4	1	2	8		6	9	1	3			5	39

過去１０年間の出火件数の推移



原因別出火件数

月別 / 原因別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
たばこ							1						1
こんろ								1			1	1	3
かまど													
風呂かまど													
炉				1									1
焼却炉													
ストーブ	1		1										2
こたつ													
ボイラー													
煙突・煙道													
排気管						1				1			2
電気機器													
電気装置													
電灯・電話等の配線									1				1
内燃機関													
配線器具													
火遊び			1			1							2
マッチ・ライター													
たき火			1	1	6	1	1			1	1	1	13
溶接機・切断機										1			1
灯火													
衝突の火花						1							1
取灰													
火入れ					2	1							3
放火				1								1	2
放火の疑い						1	1	1					3
その他	2						1		2	2			7
不明		2		1	1	1		1	1				7
合計	3	2	3	4	9	7	4	3	4	5	2	3	49

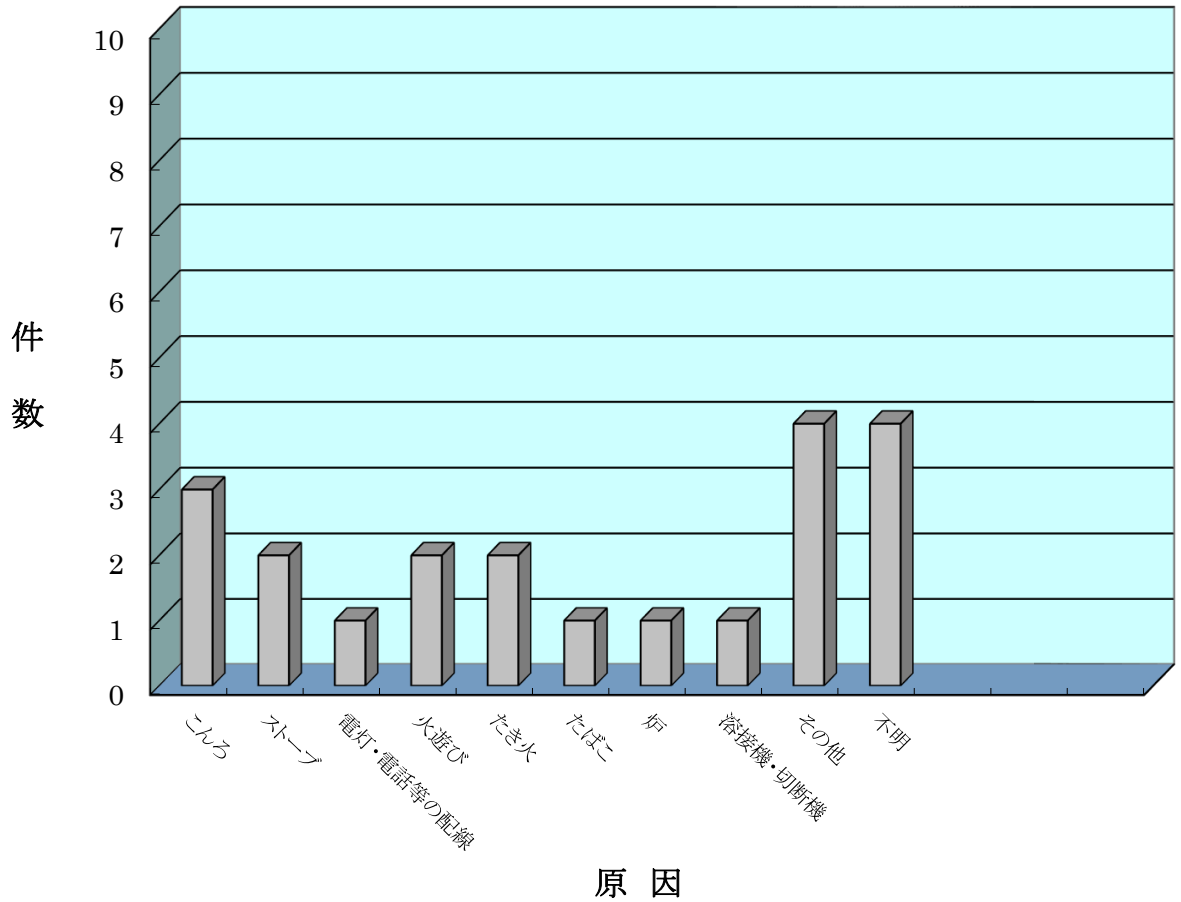
過去１０年間の主な出火原因の推移

出火原因	1位	たき火 11件	たき火 14件	たき火 20件	たき火 15件	たき火 18件	たき火 11件	たき火 16件	たき火 12件	たき火 13件	たき火 13件
	2位	放火の疑い 9件	放火	たばこ	放火 8件	こんろ 8件	たばこ こんろ	こんろ 10件	こんろ 9件	その他 9件	その他 7件
	3位	たばこ こんろ 7件	こんろ 11件	こんろ 7件	こんろ その他 6件	その他 7件	その他 6件	放火 7件	その他 7件	こんろ 8件	こんろ 火入れ 放火の疑い 3件
出火件数		81件	78件	77件	61件	74件	47件	73件	64件	67件	49件
統計年		17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年

建物用途別出火件数

用途別＼月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
住宅		1	1	1		1	2		1				7
共同住宅	1											1	2
寄宿舎											1		1
事務所													
店舗				1				1					2
工場													
作業場									1		1		2
倉庫			1				1			1			3
納屋													
物置									1				1
置場													
車庫													
養畜舎													
その他						1			1	1			3
計	1	1	2	2		2	3	1	4	2	2	1	21

建物火災の出火原因



覚知別出火件数

（平成26年中）

月別 / 覚知別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災報知専用電話(NTT以外の固定電話)					1			1	1				3
火災報知専用電話(NTT加入の固定電話)		1	1	1	3	2							8
火災報知専用電話(携帯電話)	2			1	4	4	3	1	1	5		2	23
加入電話(固定電話)			1										1
加入電話(携帯電話)													
警察電話													
駆け付け通報	1												1
事後聞知		1	1	2		1	1	1	2		2	1	12
その他					1								1
合計	3	2	3	4	9	7	4	3	4	5	2	3	49

曜日別火災概況

（平成26年中）

内訳 / 曜日別	出火件数(件)							死傷者(人)		焼損面積			損害額(千円)
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	死者	傷者	建物(㎡)	表面積(㎡)	林野(a)	
日曜日	11	3	2	1			5		1	47	6	75	12,174
月曜日	5	3		1			1				1		115
火曜日	5	4					1	1	4	213	7	1	5,136
水曜日	6	2	2	1			1		1			7	119
木曜日	6	4					2			708	17	4	26,089
金曜日	4	1	1	1			1				4	4	419
土曜日	12	4		2			6		4		10		1,243
不明													
合計	49	21	5	6			17	1	10	968	45	91	45,295

時間別出火件数

（平成26年中）

区分／時間別	出火件数（件）							死傷者(人)		焼損面積			損害額(千円)
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	死者	負傷者	建物(㎡)	表面積(㎡)	林野(a)	
0～1	1			1									40
1～2	1						1						
2～3													
3～4	1	1											
4～5	1						1						59
5～6	2	1					1				6		131
6～7													
7～8													
8～9													
9～10	3	1					2		2		8		52
10～11	4	1	1				2					10	
11～12	8	3	1				4		3			4	78
12～13	1	1									1		2
13～14	4		1				3		2			65	
14～15	3	1		2									1,061
15～16	1	1								697	13	4	26,046
16～17	6	3	1	1			1	1	1	215	6	5	4,563
17～18	2	1	1									3	
18～19	5	3		1			1		1	56	4		12,910
19～20	2	1		1									
20～21													
21～22	1	1									2		27
22～23	1	1									4		36
23～24	2	1					1		1		1		290
不明													
合計	49	21	5	6			17	1	10	968	45	91	45,295

気象別出火件数

（平成26年中）

区分	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
天候	晴	1	1	2	1	9	5	1		4	5	1	3	33
	曇	1	1	1	3		2	3	3					14
	雨	1										1		2
	雪													
	不　明													
	計	3	2	3	4	9	7	4	3	4	5	2	3	49
風向	無風状態								1	1	1		1	4
	北	1			1		1		1					4
	北北東					1	1			3	2	1		8
	北　東										1			1
	東北東		1					1			1			3
	東		1		1	1	1							4
	東南東			1		1		1						3
	南　東				1	1								2
	南南東													
	南					2	1		1					4
	南南西			1				1						2
	南　西							1						1
	西南西	1				1	1							3
	西					1	1							2
	西北西	1					1							2
	北　西												1	1
	北北西			1	1	1						1	1	5
	不　明													
	計	3	2	3	4	9	7	4	3	4	5	2	3	49
風速（m/S）	1未満						1		1	1	1		1	5
	1 ～ 2	3	1		1	1	1	2			1			10
	2 ～ 3		1	1		1	3	1	2	1			1	11
	3 ～ 4			1	2	3		1		1	1	1	1	11
	4 ～ 5			1	1	3	1			1	2	1		10
	5 ～ 6					1								1
	6 ～ 7						1							1
	7 ～ 8													
	8以上													
	不　明													
	計	3	2	3	4	9	7	4	3	4	5	2	3	49
湿度（%）	40未満				2	5	1							8
	40～50			1	1	2							1	5
	50～60	1		1		1		1			2	1		7
	60～70		2	1	1	1	1				1		1	8
	70～80	1					2	1		2				6
	80～90						1		2	1			1	5
	90～100	1					2	2	1	1	2	1		10
	不　明													
	計	3	2	3	4	9	7	4	3	4	5	2	3	49

月別・市別出動車両・出動人員

（平成26年中）

分類 / 月別 市別	出火件数	出動件数	事後調査件数	出動車両（台）			出動人員（人）		
				計	消防署	消防団	計	消防署	消防団
1　月	3	3		25	12	13	156	43	113
2　月	2	1	1	4	4		13	13	
3　月	3	2	1	14	9	5	54	30	24
4　月	4	2	2	25	16	9	126	56	70
5　月	9	9		79	33	46	540	112	428
6　月	7	6	1	46	31	15	301	102	199
7　月	4	3	1	19	17	2	65	54	11
8　月	3	2	1	13	9	4	130	39	91
9　月	4	2	2	25	19	6	134	67	67
10　月	5	5		31	21	10	132	66	66
11　月	2		2	4	4		13	13	
12　月	3	2	1	12	10	2	41	33	8
合　計	49	37	12	297	185	112	1,705	628	1,077
宗像市	28	21	7	165	117	48	799	401	398
福津市	21	16	5	132	68	64	906	227	679

（注）出動件数とは、出動指令により火災出動した件数で一連の火災調査も含む。
事後調査件数とは、事後通報により火災調査のみに出向した件数である。